

町消防団長に 大河原正雄さん就任



新消防団長の大河原正雄さん

町消防団長就任辞令交付式が、12月3日(金)午後4時45分から町役場で行われ、木賊町長から大河原正雄さんに辞令が手渡されました。辞令を受けた大河原さんは、「町消防団の名を辱めないように日々精進をかさねていきたい。」とあいさつ、その後、木賊町長が、「これまでの経験をいかに発揮して、町の防火・防災の向上のために力を貸して欲しい。」と激励の言葉を述べました。

任期は、平成20年11月30日までの4年間となっております。大河原さんは、昭和46年に消防団に入団、昭和53年に第2分団の分団長になり昭和54年に一度退団しましたが、昭和63年に再入団、これまで訓練部長、副団長などを歴任しています。なお、前団長の真島鉄夫さんは、11月いっぱいまで任期を満了し退任しました。4年間たいへんお疲れさまでした。

就任のあいさつ

鏡石町消防団長 大河原正雄



新年あけましておめでとうございます。町民のみなさまには、平成17年の輝かしい新年をご健康で迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。

さてこの度、長い歴史と伝統を誇る鏡石町消防団の団長に任命され、消防団の任務がますます重要さを加えつつある

る今日、その職責の重大さを痛感するものであります。

近年全国的にも、火災をはじめとする各種災害は社会経済情勢の変化に伴い、複雑多様化、特殊化、大規模化の様相が一段と強まっております。また、昨年中の新潟県中越地震や過去最多となる台風の日本上陸に代表されるように地震・風水害等の自然災害も毎年数

退任のあいさつ

前鏡石町消防団長 真島鉄夫



退任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

顧みれば、昭和34年4月11日に入団いたしましたから、今年11月30日に退任するまで、通算して35年9ヶ月間、消防団活動に打ち込むことができました。

これもひとえに、諸先輩の方々と消防団本部長・幹部団員

のみなさま、さらには広域消防署員をはじめとする消防防災関係機関、町民のみなさまのご指導とご協力の賜であります。衷心よりお礼と感謝を申し上げます。

平成12年12月に団長に就任してから、特に思い出に残るのは、消防団活動が認められ平成15年度県下消防大会で栄えある民友旗

多く発生してきております。消防を取り巻くこの様な厳しい状況にあつて、町消防団は郷土愛護の精神のもと、各種災害時にいち早く駆けつけ消火や救援活動を行うための訓練をして、町民から信頼される消防人を目指し頑張っておるところであります。

地域住民の安全のため全力を注いでまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。ご退職をご祈念申し上げます。退任のごあいさつとさせていただきます。

民生委員・児童委員に 委嘱状を伝達

町民生委員・児童委員の一斉改選に伴う感謝状及び委嘱状伝達式が12月6日(月)午後1時から町役場で行われました。

民生・児童委員は、日頃から町民のみなさんの福祉のよき相談相手として、厚生労働大臣から委嘱を受けている方々で、主な仕事は、地域福祉の向上を目指し、関係行政機関と協力して、さまざまな社会福祉活動を行っています。

式では、今回の改選で退任される6名の方を代表して面川照子さんに感謝状が、再任と新任の方を代表して、影山登志江さんと清水文子さんに木賊町長から委嘱状が伝達されました。

続いて、木賊町長から「退任される6名のみなさんには大変お世話になりました。新しく就任するみなさんには、社会福祉の向上に尽力してほしい。」とあいさつがありました。

※民生委員・児童委員のみなさんは以下のとおり。(任期、平成16年12月1日から平成19年11月30日まで)



委嘱状を受け取る影山さん



遠藤二郎さん(2区担当) 角田恵美子さん(4区担当) 滝田宏さん(鏡田区担当) 吉田一男さん(成田区担当) 長嶺陽子さん(1区担当) 村越キ又子さん(町内全域) 影山登志江さん(仁井田区担当) 添田盛彌さん(4区担当)



佐藤トモ子さん(さかい区担当) 石森君枝さん(鏡田区担当) 円谷悦子さん(旭町区担当) 面川寛一さん(笠石区担当) 根本一男さん(高久田区担当) 相楽榮子さん(久来石区担当) 飛澤昭一さん(笠石区担当) 正木トキ子さん(3区担当)

●今回退任するみなさん

長い間おつかれ様でした

川子さん 照助さん 照喜さん 照恵さん 照和さん 照真さん 照志津さん
村越田本 添橋地 菊田



吉田美恵子さん(久来石区担当) 五十嵐あや子さん(笠石区担当) 小林節子さん(豊郷区担当) 小林一三さん(成田区担当) 清水文子さん(町内全域) 須田徳代さん(成田区担当)